

あけましておめでとうございます。

本年もよろしく願いたします。

**第18回同人総会は23名が出席して活発に討議、  
2013年総括と2014年活動方針、決算&予算を承認しました。  
‘安全登山を第一に楽しく充実した一年にしましょう！’**

2013年12月7日(土)、河口湖温泉・若富士で23名が出席して(ほかに委任状提出者は13名)、第18回総会を開催しました。議長(菅谷氏&木村氏)と書記(栗原昌氏)を選出した後、総会議事を討議しました。

年配者を考慮した山行、例会学習、写真展、インドヒマラヤなど活発な討議がなされました。(別紙議事録を参照してください)

この総会で承認された方針をもとに、今年の活動を具体化していきます。夕食懇親会から宴会部屋の二次会になだれ込み、夜遅くまで山談義に花を咲かせました。

翌日は総勢22名で本巣湖畔の竜ヶ岳総会記念ハイク。天気予報に反して朝から生憎の曇天模様で、展望の主役富士山は見えませんが、端足峠から竜ヶ岳稜線を歩いて本栖湖畔へ下山しました。

**1月例会で各種委員会の希望を取ります**

山行企画委 / 学習企画委 / 海外登山委 / 山旅編集委 / 写真展開催委 / 環境考委

**▲ ▲ ▲ ▲ 遭対基金の更新、新年度会費の納入を ▼ ▼ ▼ ▼**

同人の遭対基金の期限月は2月末日となっているので、1月例会で必ず手続きを行ってください(担当：福田)。また、総会欠席者は新年度の会費納入も併せて願いたします。

**『私たちの山旅』(第22集)発刊する！**

2013年の活動報告を掲載した「私たちの山旅」第22集発刊しました。巻頭カラーグラビア、山行報告中の写真もより鮮明となって素晴らしい冊子となりました。総会時に2冊配布しましたが、それ以上を希望する方には1冊300円でお渡しします。

## 大嶋会長、石川副会長、宮田事務局長の三役と並木、高橋会計監事は留任

会長：大嶋博 副会長：石川邦彦 事務局長：宮田幸男 会計監事：並木利夫、高橋武子  
事務局担当…会計(新井浩)／同人通信(編集・宮田、印刷・白根、大嶋、逸見、栗原、滝沢、浅古)

遭対基金(福田)／登山時報(木村)／装備(大嶋、駒崎)／データ管理(豊島)

H P (石川)／会場予約(堀、高橋)／新入会員(豊島、木下、菅谷)

※会は互助精神により雑務を分担して運営されています。出来る範囲で構わないので、事務局に携われる方を随時募集しています。

県連関係：理事(木村)／評議員(滝沢)／遭難対策委員(木下)／山スキーネット(宮田)

女性委員会(未定)／救助隊登録員(浅見、木下、木村)

### 当面の会山行計画

#### 1 南八幡平・松川温泉<初中級> [計画者:宮田]

日 程：1/3(金)～5(日) 松川温泉松楓荘泊、源太ヶ岳周辺山スキー&ブナ散策

参加者：CL宮田 SL大嶋 SL浅見 橋本、石川、駒崎、福田、栗原昌&聡、花森、菅谷、木村、林

#### 2 新春恒例鍋ハイク・養山 [計画者:新井勇、軽石]

日 程：1/26(日) 詳細は例会でお知らせします

参加者：L新井勇&軽石 八木、栗原幸、逸見、高橋武、黒澤、橋本

#### 3 山スキー・雪崩ビーコン訓練 [計画者:宮田]

日 程：1/25(土) 池の平スキー場上部～赤倉山

参加者：CL宮田 大嶋、高橋仁、橋本、石川、豊島、駒崎、栗原昌&聡、菅谷、木村

※山スキー指向者は全員が参加してください

#### 4 県連山スキーネット山行<初級> [計画者:宮田]

日 程：3/9(日) 山域未定

### 新年例会のお知らせ

2014年1月11日(土) 午後3時30分～ 市民ホール

学習：「ビーコン机上講習」 <講師：木下>

※ビーコンを持参してください。

### 今後の日程

- ・ 県連ハイキング委員会 気象講演会 1/26(日) 13:00～ 東大宮ロゼン 講師：猪熊隆之氏
- ・ 2月例会 2/8(土) 15:30～ 市民ホール 学習「一人ひと企画」(講師：木村)
- ・ 3月例会 3/8(土) 15:30～ 市民ホール 学習未定

## 【第18回定期総会議事録】

### 1. 2013経過と総括より

- ・一人年間12回（一月に一回）を目標にしよう
- ・学習委員会・・・7月は選挙のため無し
- ・海外・・・ガイド登山も会の経験値が蓄積されるので有効
- ・山旅・・・記録を重視、感想等は場合によってカット  
飯塚さんの講演を録音したものを林さんが活字化してくれた。
- ・新人・・・定着に課題あり
- ・装備・・・薬品は6個そろった。テント破れ有。要修理（エスペース大）
- ・決算・・・通信は郵送からメール便への変更により去年より2〜3万ダウン。  
会則はホームページにて閲覧可（入会案内より）  
遭対基金ルールについておさらいをしたい。  
未納者・・・1名

### 2. 2014活動方針より

- ・山旅・・・概念図はGIMPというフリーソフトを使うと電子化できる。
- ・写真・・・できるだけたくさんの方が出展できるようにしたい。来年はやらないのでいい写真をためておいてほしい。
- ・装備・・・テント、デジタルトランシーバを購入したい。
- ・技術・・・6月ならばロープワーク出来るかも。学習→実地（長瀬？日和田？）
- ・会計・・・遭対基金は43人で労山連盟に報告。

### 3. 約束事より

- ・計画書は会山行、個人山行問わず必ず提出。会メンバー以外との山行の場合は緊急時の連絡先を統一してほしい。（ダブル要請になることがある）  
→他の会員に周知するのはどの範囲のメンバーまで？  
→個人山行は事務局+技術委員会でOK

### 4. 会運営より

- ・例会は現状のまま
- ・テントは購入承認。
- ・メーリングリストは原則下山報告で、入山報告は事務局+技術委員二人にだが、現状維持でもOKとする。

## 5. その他の協議より

- ・雪上訓練・・・通常は12月にやるべきもの。それが出来ないのは講師の都合が大きい。12月or3月が良いのでは？
- ・会山行の告知・・・一般的なレベルではなく、熊トレ内のレベル設定で考えている。
- ・計画書・・・提出先は昔は同意を得ていたが今は送りっぱなし。  
緊急連絡先は事務局で技術委員会はCCでOK  
山行途中で送るのは必要か？  
→長い山行では安否確認に有効なので可能であれば送る。
- ・会山行計画で例会後にメールで来たものについては会の承認は必要か？  
承認された計画だけが遭対基金の対象になっている。  
→原則例会で提案だが、現実的に厳しい。  
→メールを受けたら見たということを確認通知すればOK？
- ・会装備・・・エスパースレベルのテント（6万円くらい）、トランシーバ。予算9万円
- ・通信・・・A3だと印刷機が使えない。元はA4二枚（A3）をB4にしているので縮小される。
- ・20周年（2016年？）・・・来年度の総会から検討する。10周年の時は見える山、荒川
- ・ドロップボックスは画像データ等を共有できるので活用してほしい。
- ・通信の見開きの順番はどうやれば合うのか？  
→冊子にして初めてページ番号が合うようになっている。

## 2014年役員選出

- ・新三役は現状のまま
- ・新人サブ担当に菅谷さん。メイン担当は替わらず木下さん
- ・遭対基金担当・・・須藤さん→福田さんに交代
- ・会計担当・・・青木さん→新井浩さんに交代
- ・各種委員会担当は1月例会時に決定する。

以上

書記：栗原昌史